

温水プールほか2施設

選定基準 審査の項目	審査内容	配点	選定候補者	非選定団体	非選定団体	非選定団体
			一般財団法人 別府市総合振興センター	A	B	C
1. 法人等の概要	応募理由	60点	52	49	49	47
	主な実績	60点	49	50	51	55
2. 管理運営に関する基本的な考え方	施設の管理運営の基本方針	40点	35	33	32	32
	施設の現状と課題の認識	40点	33	33	31	33
	達成目標	40点	32	33	29	32
	サービス向上面でのポイント	60点	49	51	49	49
	経費節減のポイント	60点	46	46	49	48
	自主事業の基本的な考え方	40点	32	33	33	29
3. 管理運営業務の計画	施設の維持管理	60点	49	52	50	51
	職員配置	40点	32	27	28	28
	自主事業の計画	60点	46	51	45	50
	安定した管理運営等	40点	33	30	29	30
	安全対策	40点	32	33	32	32
	地域や関係団体との連携体制	40点	32	28	32	28
	施設管理運営による地域振興の提案等	60点	51	48	46	48
4. 収支予算書	収支予算書の内容	60点	50	53	48	48
合計		800点	653	650	633	640

(選定理由)

指定管理に関する会議を月1回以上開催し、改善しようとする努力がみられた。また、「接遇」、「緊急対応」、「苦情対応」、「情報管理」についてマニュアルを作成し、職員が共通認識を持って業務に従事するよう努めており、安定した管理運営が期待できる。

施設利用面では、継続的にスポーツを楽しむ層と、全くスポーツをしない層の二極化が進んでいる現状に対し、スポーツをしない市民の利用促進を図るため、新規事業への取り組みや、市民サービスにつながる備品の配置等を計画している。また、地域振興に関して幅広く具体的な取り組みの計画があり、地元雇用の正規職員も多く地域の雇用促進に貢献している。

しかしながら、選定順位は1位であったが他社との差は僅差で、自主事業の計画等に課題はある。利用者相談窓口の設置、アンケート、市民ヒアリング等要望を管理運営上の改善に活かす仕組みを構築し、利用者ニーズの把握に努めるよう、また、経費節減がサービスの低下につながらぬよう常に利用者目線で市民サービスの向上に努めること、さらに、地域や関係団体との連携体制を強化することで施設の利用促進に努められたい。